

鹿児島市身体障害者体育大会
参加者募集

開催日時 令和3年 **9** 月 **26** 日 (日)
9時30分に開始して、午前中で終了予定

会場 ゆうあい館 体育館
申込締切 **8月31**日(火)まで
問い合わせ先 099-253-9771

※ なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止に十分配慮の上、行事を縮小し実施したいと考えております。

時節柄、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、急遽、開催を取りやめる場合も考えられますので、その際にご容赦願います。



第14回 鹿児島市身体障害者作品展の
中止のお知らせ

※楽しみにされていた方には大変申し訳ありませんが、
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、
今年度も中止することとしました<*_*>



もっと快適な明日のために

義肢・装具・座位保持・整形靴製造販売
介護保険福祉用具貸与・販売・住宅改修
福祉用具・介護用品販売、メンテナンス

株式会社 中礼義肢製作所

本社	〒892-0846 鹿児島市加治屋町11-3	☎099-225-0888
始良工場	〒899-5652 始良市平松3738-1	☎0995-65-7761
大島出張所	〒894-0062 奄美市名瀬有屋町108-5-101	☎080-8565-4888



一日レクリエーション 参加者募集



日時：令和3年 **11月7日** (日)

11月10日 (水)

行先：**桜島・垂水コース**

参加費：**無料**
(但し、**昼食事代** 身障協会会員さんは、1,000円
会員以外の方は実費負担となります。)

申込受付：**令和3年10月15日(金)までに**



各支部長、
または、
鹿児島市身体障害者福祉協会 事務局へ
TEL 253-9771 FAX 253-1426

※ 集合場所、集合時間等につきましては、参加申し込みされた方へ、
ハガキにてお知らせいたします。

※ なお、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、計画
内容を変更したり、急遽、開催を取りやめる場合も考えられ
ます。



私たちは地域で一番の
リハビリ病院を目指しています。

 医療法人 慈圭会
八反丸リハビリテーション病院

〒892-0852 鹿児島市下竜尾町3-28

Tel 099-222-3111 Fax 099-226-8945
URL <http://www.hattanmaru.jp>
E-mail jhh@hattanmaru.jp

処遇改善加算について（情報公開）

ゆうあいの郷は、令和3年4月1日からキャリアパス制度と処遇改善加算のどちらとも最上位の『I』を取得しました。

以下に、その取り組み状況の公開と職場環境改善の取り組みについて加算要件の「見える化」を満たす必要がありますのでお知らせします。

【キャリアパス制度の導入】

職員の資質向上とスキルアップを図り福祉のプロを育成するために、キャリアパス制度を導入して給与や待遇に適切に反映させて職員の定着とモチベーション向上に取り組んでいます。

具体的には、

- イ 職員の職位、職責及び職務内容等の要件を定め、その要件に応じた賃金体系を定めています。
- ロ 具体的な研修計画を策定し、各種研修会等へ積極的に参加させ職場内の研修（OJT、OFF-JT）を充実して、職員の資質向上とスキルアップ向上に取り組んでいます。
- ハ 給与規程等を整備して明文化し職員に周知しています。

【処遇改善への取り組み】

処遇改善は、障害福祉サービス等に従事する福祉・介護職員の賃金改善を図り障害福祉人材の定着を図ることなどを目的に制度化された「処遇改善」と、経験・技能のある福祉人材の定着化を図る「特定処遇改善」に区分されます。

具体的には、

- 職員のスキルに応じて賃金体系を(A)(B)(C)の3つに区分しました。
 - (A) 経験・技能のある障害福祉人材
 - (A)には、国家資格のある施設長を置くと規定し、相応の給料格付けをしました。
 - (B) 他の障害福祉人材
 - (B)には、サービス管理責任者を置くこととし、相応の給料格付けをしました。
 - (C) その他の職種
 - 上記(A)，(B)に該当しない職員は(C)の職員とします。
- 国家資格保有者に資格手当を新設しました。
- 毎月第2土曜日の午後を職場研修日とし、ケース会議や部外講師による研修等を実施しています。
- 資格取得や研修等に必要経費は、全額又は一部を助成します。

ゆうあいの郷は、処遇改善等を活用して、職員の給与待遇、職場環境の改善に努めて参ります。福祉のお仕事に興味・関心をお持ちの方は、お気軽にご連絡をください。

連絡先	社会福祉法人鹿児島市身体障害者福祉協会	
	☎099-253-9771	FAX099-253-1426
	ゆうあいの郷真砂	☎099-206-3276 (FAX兼用)
	ゆうあいの郷天保山	☎099-203-0831 FAX099-203-0832

シリーズ「障害をおうて」

⑱ 東支部 水之浦 修 一

障害者の仲間が集まれば、百人百様、それぞれが宿命的な障害に立ち向い人生をたくましく生きています。障害を乗り越えた方や、いまだ奮闘中の友もその想いを文章に託して伝えてみませんか。それは私達障害者にとって、おおいなる人生の工一になるにちがいありません。

❀❀ 皆さんに頂いた良き人生 ❀❀

私は戦後間もない昭和21年に、5人兄弟上に姉兄、下に弟妹の3番目、吉野で生まれました。生まれた時から、とにかくやんちゃだったようで、「この子がいると、いつも目が離せなくて、お茶もゆっくり飲めない。」と、祖父や祖母が言っていたそうです。

母は、家事や畑仕事もあり、私が囲炉裏などで火傷などしないように、家の柱にいつも帯で繋がれていて、自分から帯を持って来ていたそうです。

そうする内に昭和28年小学生になり、足も速く運動だけが得意でしたが、3年生の時に遊びからの帰りに、叔父の馬車(リヤカー)に乗せてもらおうと、横から飛び乗り、その時、足を滑らせ、リヤカーのスポークの中に足を巻き込まれて、足首は折れ、皮だけで繋がっていたそうです。



元、軍の看護師だった近所のおばさんが焚き木で添え木をし、また止血をして頂いたおかげで今の命があったと思います。

そのリヤカーに乗せられ、そのまま今給黎病院へ行き、緊急手術をしましたが、足は繋がらずに膝下から切断となりました。

母は病院の庭で煮炊きをしながら、つきっきりで看病して、傷が少し良くなり、早く退院をしましたが、母は治療のため、小学生の私を背中におんぶしての病院通いは大変だったと思います。

そして、松葉杖で歩けるようになり、学校へ行くようになってから、いじめにも合い、1mもある土手の上から下の畑に突き落とされたことなど何回もありました。

高学年になってからは、それもなくなりました。





株式会社 研文堂
<https://www.kenbundo.com>

オフィス総合提案企業
複合機 / オフィス用品 / クラウドシステム

鹿児島本社 〒890-0054 鹿児島市荒田2丁目7-11
TEL.099-257-2561 FAX.099-256-8711

大隅営業所 〒893-0022 鹿屋市旭原町2567-2
TEL.0994-35-1810 FAX.0994-35-1009

オフィスのお悩みご相談ください

中学校を卒業し、鹿児島実業高等学校電気科に入学。昭和40年に国鉄を受験し、東京の東中野にあった弘清会が運営している施設に入所し国鉄へ入るための予備知識の国鉄一般やまたガリバン・そろばんなど6ヶ月間習いました。

そこを終了して、鹿児島へ帰る前に新宿にあった国鉄の中央病院で2度目の足の手術をして、鹿児島に帰り、鹿児島電気区で一年間臨時職員で働き、その後準職員を経て昭和42年に職員になり、通信支区という所に配属になり、仕事内容は指令当直員として3日に1回のペースで夜勤勤務でした。

非番の日には、鹿児島市役所の本庁の中にあつた身障協会の事務所に良く足を運んでいた関係で、そのうち青年部が出来て活動もしました。

人形劇の練習を西田にあつた集会所で練習し、霧島の牧園にあつた青葉園や他の施設に自家用車に分乗して行き、そこで人形劇を披露して大変喜ばれたことを思い出します。

膝下切断で義足を付けての生活でしたが、走ることもでき、青年部のみんなとソフトボールもやりました。毎年行われた宮崎との親善交流試合にも参加し、自分が障害者である事もあまり苦にはなりませんでした。

若い頃に、身障協会の仲間から三味線の誘いを受け、毎週千年団地まで習いに行きました。

国鉄からJRに変わり仕事が忙しくなり、一時習い事は休んでいましたが、平成15年鹿児島工務センターを退職し鹿児島市の吉野支所の宿日直業務嘱託員として働き始めてから、再び三味線に誘われて民謡・三味線の練習を再開。カラオケ講座にも誘って頂き、今となっては生きがいになっています。身障協の施設慰問にも何回か参加しました。

健康の為に、平成20年から水泳や卓球バレーをしています。全国身体障害者スポーツ大会に水泳で平成22年(千葉大会)と平成25年(東京大会)に参加しました。

結婚した年の昭和49年にも陸上(100m走とソフトボール投げ)で参加しました。妻が練習に付き合ってくれ、二人三脚で金メダルを獲れた事は良い思い出です。

二人の子供にも恵まれました。現在5人の孫も誕生し幸せな日々を送っていた矢先、令和元年、妻が突然も膜下出血で倒れ、治療の甲斐もなく一週間後には亡くなり、私は一人ぼっちになりましたが、子供達や嫁さん達に助けられて、葬儀や四十九日などすべてやってもらい、感謝でいっぱいでした。

また、令和元年の暮れには前立腺がんも見つかり、心配もしましたが、指宿のメディポリス陽子線治療を行い完治しました。

他にも白内障の手術や喉にポリープが出来て声がかすれるなどいろいろありましたが、これからもみんなから助けをもらいながら、家族や兄弟とも仲良くしながら、楽しい人生を送りたいと思います。



シリーズ『障害を越えて』

原稿募集のお知らせ

書くのが苦手な方はインタビューに伺います。

自薦・他薦を問いません。たくさんの原稿をお待ち致しております。

(400字詰原稿用紙2~4枚)

新会員紹介

令和3年7月8日現在

鈴 東 徹 (喜入支部)	竹 田 正 利 (吉田支部)
岩 崎 あけみ (喜入支部)	古 江 良 子 (東支部)
外 園 武 夫 (喜入支部)	藤 井 厚 子 (東支部)
森 川 陽 子 (いしき支部)	

(順不同・敬称略)

「障がい者にとって優しい街は、高齢者、子どもたち、そして全ての人にとって優しい街になります」

福祉や街づくりは、人任せでは何も変わりません。

自ら障がいをもって、身を持って障がいを体験されている安楽英美さんが私たち障がい者の生の声を、障がい者でないとわからない問題点を障がい者の代表として県政に声を届けるためにご活躍されています。





Otsuka 大塚製薬

のどをうるおすだけの飲料ではありません。

「のどが潤いた」と言うとき、
潤いているのはのどだけではありません。
必要な水分とイオンが失われて、カラダ全体が潤っているのです。
ポカリスエットは、体内の水分に近いイオンバランス。
カラダに必要な水分と電解質をすばやくとり戻せます。
カラダのことを考えれば、潤きにはポカリスエット。

イオンサプライ ポカリスエット
POCARI SWEAT

編集者 社会福祉法人
鹿児島市身体障害者福祉協会
財部 工
〒890-0067 鹿児島市真砂本町 58-30
☎ 099-253-9771
FAX 兼用 253-1426
<http://www.ksk-free.jp/index.html>
メールアドレス sintai@wind.ocn.ne.jp
郵便振替口座 02010-3-18999

事務局だより

会員の皆さまにはお健やかに過ごしのこととお慶び申し上げます。平素より協会運営に温かいご理解、ご協力を賜っておりますことに心より感謝申し上げます。

また、No.54の新聞作成にあたりまして、原稿執筆を快くお引き受けくださった皆様に感謝申し上げます。なお、掲載してもらいたい情報などありましたら、事務局へお知らせをよろしくお願いいたします。

今年度は、役員改選の年で、三役・理事・監事・評議員・各支部役員が承認・可決されました。

鹿児島市身体障害者福祉協会の更なる発展のため、よろしく願い申し上げます。

まだ気の緩められぬ日々が続きますが、自分達に出来る感染対策をしながら、暑い夏を楽しく、お体にはお気をつけてお過ごし下さい
皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

発行所
〒892-0875

鹿児島市川上町六八〇一三
鹿児島市心身障害者団体定期刊行物協会
〒892-0875
定価 二〇〇円(購読料は会費に含む)